下水道土木工事
出来高査定運用基準

令和６年４月版

堺市上下水道局

1. 出来高対象は、契約図書に基づく監督職員の確認を終えた施工済の部分、並びに検査済の材料をいう。
2. 出来高金額は、工事設計書の内訳書で計上する単価に出来高数量を乗じて算出する。
3. 出来高査定率は、別表の「下水道工事（土木）出来高査定率」によるものとする。また、「下水道工事（土木）出来高査定率」によりがたいものは、別途算出した査定率によるものとする。その際は、発注者と受注者の合意がある査定率とする。
4. 「１式」として計上した工種については、100％を限度として査定することができる。
5. 中間出来高工事価格は千円止（千円未満切捨て）とする。
6. 出来高に関して別表により難いもの、又は疑義が生じた場合は、監督員と協議を行い決定するものとする。

別表　下水道工事（土木）出来高査定率

<table>
<tr><th>分類</th><th colspan="2">種別、細別</th><th>査　　定</th><th>査定率</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="15">土工事</td><td rowspan="7">管路土工</td><td rowspan="4">管路掘削</td><td>【管きょ工事の本管部】
1.立て込み式の土留めの場合、本体出来高延長部分に対応する掘削量とする。</td><td>100%</td><td rowspan="4">連続する本体出来高延長管のマンホール部分は、築造未了でも出来高延長に含むことができる。
（注１）</td></tr>
<tr><td>2.打ち込み式の土留め、横矢板土留めの場合、実掘削量とする。</td><td>100%</td></tr>
<tr><td>【管きょ工事の取付管部】
取付管出来高延長部分に対応する掘削量とする。</td><td>100%</td></tr>
<tr><td>【立坑工】
実掘削量とする。</td><td>100%</td><td>（注１）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">管路埋戻</td><td>【管きょ工事の本管部】
実埋戻量で転圧完了、検査済み。（但し、本体出来高延長以内とする。）</td><td>100%</td><td>（注１）</td></tr>
<tr><td>【管きょ工事の取付管部】
実埋戻量で転圧完了、検査済み。（但し、取付管出来高延長以内とする。）</td><td>100%</td><td>（注１）</td></tr>
<tr><td>【立坑工】
実埋戻量で転圧完了、検査済み。</td><td>100%</td><td>（注１）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">発生土処理</td><td>【管きょ工事の本管部、取付管部】
処分完了で管路掘削で査定した数量以内とする。</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td>【立坑工】
処分完了で管路掘削で査定した数量以内とする。</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">掘削工</td><td>【処理場工事等】
実掘削量とする。</td><td>100%</td><td>（注１）
（注２）</td></tr>
<tr><td colspan="2">泥土浚渫工</td><td>処分完了、検査済み</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">埋戻工</td><td>【処理場工事等】
実埋戻量で転圧完了、検査済み。</td><td>100%</td><td>（注１）
（注２）</td></tr>
<tr><td colspan="2">作業残土処理工</td><td>【処理場工事等】
処分完了で掘削工で査定した数量以内とする。</td><td>100%</td><td>（注２）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">盛土工</td><td>1.　出来高確認済み。
（敷き均し、転圧完了済み）</td><td>80%</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>2.　施工完了、検査済み。
（土留め、法面保護完了済みのもの）</td><td>100%</td></tr>
</table>

分類	種別、細別		査　　定	査定率	備考
仮設工事	土留工	木矢板土留 軽量鋼矢板土留 （立込式）	1.矢板立込完了	60%	
			2.矢板撤去完了（但し、本体出来高延長以内とする。）	100%	
		軽量鋼矢板土留 （打込式） 鋼矢板土留 鋼管矢板 親杭横矢板土留 （H 杭鋼）	【打抜きで支保工含む場合】		
			1.打込完了	40%	
			2.支保工架設完了	50%	
			3.支保工撤去完了	70%	
			4,引抜完了	100%	
			【打抜きで支保工含まない場合】		（注３）
			1.打込完了	50%	
			2.施工中のもの	査定による	
			3.引抜完了	100%	
			【存置の場合】		
			1.打込完了（材料費を含む） ただし、頭部処理がない場合は打込完了で 100%とする。	80%	
			2.頭部処理完了	100%	
		親杭横矢板土留 （横矢板）	1.横矢板設置完了	70%	
			2.H 杭引抜完了または、H 杭頭部処理完了	100%	
		鋼製支保	1.支保工架設途中及び本体工事施行中のもの	査定による	（注３）
			2.支保工撤去完了	100%	
		路面覆工	【管きょ工事、立坑工の場合】		
			1.設置完了	40%	
			2.撤去完了	100%	
			【処理場工事等】		（注１）
			1.設置完了（通行可能なもの）	60%	
			2.撤去完了	100%	
		ライナープレート式土留工及び土工	1.掘削完了（掘削途中は v/V×90%とする）	90%	
			2.埋戻し、撤去完了	100%	

<table>
<tr><th>分類</th><th colspan="2">種別、細別</th><th>査　　定</th><th>査定率</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="14">仮設工事</td><td rowspan="9">連続地中壁工
（コンクリート壁）</td><td>作業床</td><td rowspan="9">コンクリート打込完了、確認済み</td><td rowspan="9">80%</td><td rowspan="9">ただし、左記の査定により難い場合は、別途算出した査定率とする。
（注３）</td></tr>
<tr><td>軌条</td></tr>
<tr><td>ガイドウォール</td></tr>
<tr><td>連壁掘削</td></tr>
<tr><td>連壁コンクリート</td></tr>
<tr><td>連壁鉄筋</td></tr>
<tr><td>連壁継手</td></tr>
<tr><td>プラント機械組立・解体</td></tr>
<tr><td>泥土処理</td></tr>
<tr><td rowspan="2">地中連壁工
（ソイル壁）</td><td rowspan="2">作業床
ガイドトレンチ
ソイル壁
プラント機械組立・解体
H 鋼杭
泥土処理</td><td>1.造成完了、確認済み</td><td>80%</td><td rowspan="2">大口径ボーリングマシンによる場所打杭工を含む。
ただし、左記の査定により難い場合は別途算出した査定率とする。
（注３）</td></tr>
<tr><td>2.頭部処理完了</td><td>100%</td></tr>
<tr><td colspan="2">仮締切工
仮橋・作業構台工</td><td>前記打込式の土留め、路面覆工に準ずる。</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">仮水路工
電力設備工</td><td>1.設置完了</td><td>40%</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>2.撤去完了</td><td>100%</td></tr>
<tr><td rowspan="3">排水工事</td><td rowspan="3">地下水位低下工</td><td rowspan="3">ウェルポイント</td><td>1.設置完了</td><td>15%</td><td rowspan="3">（注４）</td></tr>
<tr><td>2.運転完了</td><td>90%</td></tr>
<tr><td>3.撤去完了
ただし、管きょ工事の場合は、出来高延長比率を乗ずるものとする。</td><td>100%</td></tr>
</table>

分類	種別、細別		査　　定	査定率	備考
排水工事	水替工	開削水替	出来高延長比率とする。		（注４）
		立坑水替	出来高掘削比率とする。		（注４）
		ポンプ排水			
地盤改良工事	補助地盤改良工	薬液注入 高圧噴射錯覚	1.打設完了、効果確認済み	80%	
			2.掘削、掘進完了、検査済み	100%	
管きょ工事	管布設工		管敷設完了、検査済み	100%	
	管保護工		型枠撤去完了、検査済み	100%	
	取付管布設工	取付管	埋設完了、検査済み	100%	
		支管取付	取付完了、検査済み	100%	
	管基礎工	砂基礎 砕石基礎	敷均し転圧完了、検査済み	100%	
		コンクリート基礎	1.型枠撤去完了、検査済み	80%	
			2 コンクリート.打込完了、検査済み	100%	
基礎工事	既製杭工		1.材料搬入、検査済み	60%	
			2.打込完了、検査済み	100%	
	場所打ち杭工		打込完了、検査済み	100%	
管きょ工（推進工事）（注４）	推進工	推進用鉄筋コンクリート管（管推進工）	1.推進中（推進延長を対象とする）	80%	他の管種も同様とする。
			2.到達立坑までの推進完了、検査済み	100%	
		発生土処理 泥水運搬処理	処分完了で、推進完了部分に対応する処理量とする	100%	
		管目地 裏込め注入	施工完了、検査済み	100%	
	立坑内管布設工		布設完了、検査済み	100%	

<table>
<tr><th>分類</th><th colspan="2">種別、委別</th><th>査　　定</th><th>査定率</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="11">推進工事（注４）</td><td rowspan="9">仮設備工</td><td>支圧壁
クレーン設備組立撤去
立坑基礎
坑口
鏡切り
中押し装置
推進用機器据付撤去
掘進機発進用受台
掘進機引上用受台
掘進機据付
推進設備等設置撤去
推進設備等据替
刃口及び推進設備</td><td>1.推進完了
(ただし、推進中は l/L×60%)</td><td>60%</td><td rowspan="9">ただし、左記の査定により難い場合は別途算出した査定率とする。
（注３）
（注５）</td></tr>
<tr><td>2.撤去完了</td><td>100%</td></tr>
<tr><td>掘進機回転据付</td><td>回転据付完了</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td>掘進機搬出</td><td>搬出完了</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">通信・換気設備工事</td><td rowspan="2">1.推進完了
(ただし、推進中は l/L×60%)</td><td rowspan="2">60%</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">送排泥設備工</td></tr>
<tr><td colspan="2">泥水処理設備工</td><td rowspan="2">2.撤去完了</td><td rowspan="2">100%</td></tr>
<tr><td colspan="2">注入設備工</td></tr>
<tr><td colspan="2">推進水替工</td><td>推進出来高延長比率とする</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>マンホール設置工事</td><td colspan="2">組立マンホール設置工
中間桝設置工</td><td>設置完了、検査済み</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td>ます設置工事</td><td colspan="2">集水桝
雨水桝
簡易集水桝</td><td>設置完了、検査済み</td><td>100%</td><td></td></tr>
</table>

分類	種別、細別		査　　定	査定率	備考
管きょ工（シールド工事）	一次覆工	シールド本体	1.工場製作、仮組立検査済み	100%	現地組立、輸送費、運転指導費を除く
			2.現地搬入、組立検査済み	100%	
		セグメント	1.工場製作完了、仮組立検査済み	100%	運搬費、シール材貼付を除く
			2.現地搬入、組立検査済み		
		覆工セグメント	一次覆工完了、検査済み	100%	
		機械器具損料	一次覆工出来形延長比率とする		（注６）
		発生土処理 泥水処理	処分完了で、一次覆工完了部分に対応する処分量とする。 ただし、掘削完了の場合には、シールド機内の掘削処分量を含むことが出来る。	100%	
		裏込材 作泥材	一次覆工出来高延長比率とする		（注６）
	空伏セグメント		組立完了、検査済み	100%	
	二次覆工	覆工コンクリート	二次覆工完了、検査済み	100%	
		鉄筋	組立完了、検査済み	100%	
	仮設備工	立坑基礎 支圧壁 坑口 鏡切り 立坑内作業床 軌条設備 シールド機発進用受台 シールド機引上用受台 シールド機後続台車設備 シールド機据付 シールド機仮発進	【一次覆工の場合】 一次覆工延長以内の出来高率とする。		ただし、左記の査定により難い場合は、別途算出した査定率とする。 （注３） （注５）
			【二次覆工の場合】 1.二次覆工完了 （ただし、二次覆工中は l/L×60%）	60%	
			2.撤去完了	100%	
		シールド機搬出	搬出完了	100%	
		シールド機解体残置	解体完了	100%	
		シールド機回転据付	回転据付完了	100%	

<table>
<tr><th>分類</th><th colspan="2">種別、細別</th><th>査　　定</th><th>査定率</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="11">シールド工事</td><td colspan="2">坑内整備工</td><td>整備完了、検査済み</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">坑内設備工</td><td rowspan="3">配管設備
換気設備
通信配線設備
スチールフォーム設備</td><td>【一次覆工の場合】
一次覆工延長以内の出来高率とする。</td><td></td><td rowspan="3">ただし、左記の査定により難い場合は別途算出した査定率とする。
（注３）
（注５）</td></tr>
<tr><td>【二次覆工の場合】
1.二次覆工完了
（ただし、二次覆工中は l/L×60%）</td><td>60%</td></tr>
<tr><td>2.撤去完了</td><td>100%</td></tr>
<tr><td rowspan="3">立坑設備工</td><td rowspan="3">立坑クレーン設備
土砂搬出設備
立坑内仮設階段</td><td rowspan="3">【一次覆工の場合】
一次覆工延長以内の出来高率とする。</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="6">ただし、左記の査定により難い場合は、別途算出した査定率とする。
（注３）
（注５）</td></tr>
<tr><td colspan="2">坑外設備工
（仮囲門扉）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">泥水設備工</td></tr>
<tr><td rowspan="4">送排泥管設備
送排泥ポンプ設備
中央管理計装設備
泥水処理設備</td><td>【二次覆工の場合】
1.二次覆工完了
（ただし、二次覆工中は l/L×60%）</td><td>60%</td></tr>
<tr><td>2.撤去完了</td><td>100%</td></tr>
<tr><td colspan="2">シールド水替工</td><td>一次覆工出来高延長比率とする。</td><td></td><td>（注６）</td></tr>
<tr><td rowspan="8">躯体工事</td><td rowspan="7">躯体工</td><td>杭頭処理</td><td>杭頭処理完了、検査済み</td><td>100%</td><td rowspan="5"></td></tr>
<tr><td>基礎材</td><td>敷き均し転圧完了、検査済み</td><td>100%</td></tr>
<tr><td>均しコンクリート</td><td>コンクリート打設完了、検査済み</td><td>100%</td></tr>
<tr><td rowspan="2">コンクリート
（鉄筋、無筋）</td><td>1.コンクリート打設完了検査済み</td><td>80%</td></tr>
<tr><td>2.型枠撤去完了、検査済み</td><td>100%</td></tr>
<tr><td rowspan="4">型枠</td><td>ベース以外のコンクリートの出来高率による。ただし、</td><td></td><td rowspan="4">（注６）</td></tr>
<tr><td>①　コンクリート打設完了、検査済みのもので型枠未撤去のもの</td><td>60%</td></tr>
<tr><td>②　型枠撤去完了、検査済み</td><td>100%</td></tr>
<tr><td>【型枠存置の場合】
コンクリート打設完了、検査済み</td><td>100%</td></tr>
</table>

分類	種別、細別		査　　定	査定率	備考
躯体工事	躯体工	鉄筋	1.鉄筋コンクリートの出来高率による。		（注６）
			2.材料のみ査定する場合は、現場搬入折り曲げ加工検査済み	70%	
		足場	ベース以外のコンクリートの出来高率による。		（注６）
		支保	ベース以外のコンクリートの出来高率による。ただし、		（注６）
			①　コンクリート打込完了、検査済みのもので型枠未撤去のもの	60%	
			②　支保撤去完了、検査済み	100%	
		チッピング（打継目処理）	コンクリートの出来高率による。		（注６）
その他工事	防食工	コンクリート防食被覆足場	塗布完了、検査済み	100%	
			撤去完了、検査済み	100%	
	伸縮継手工		材料搬入、検査済み	70%	
			設置完了、検査済み	100%	
	越流堰工		材料搬入、検査済み	70%	
			設置完了、検査済み	100%	
	付属物工	足掛金物タラップ	材料搬入、検査済み	70%	
			設置完了、検査済み	100%	
		整流壁	型枠撤去完了、検査済み	100%	
	手すり工　配管工 角落とし工　蓋工		材料搬入、検査済み	70%	
			設置完了、検査済み	100%	
	埋設物移設工		移設完了、検査済み	100%	
	埋設物復旧工		復旧完了、検査済み	100%	
	埋設物防護工（吊受防護工）		工事完了	100%	
	構造物取壊し工		処分完了	100%	
	構造物復旧工		復旧完了、検査済み	100%	
	水張り試験費		水張り試験完了	100%	
	舗装撤去工	舗装版切断	切断完了	100%	
		舗装版破砕	処分完了	100%	

<table>
<tr><th>分類</th><th colspan="3">種別、細別</th><th>査　　定</th><th>査定率</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="12">その他工事</td><td colspan="3">舗装復旧工</td><td>復旧完了、検査済み</td><td>100%</td><td>仮復旧
一次復旧
二次復旧</td></tr>
<tr><td colspan="3">道路付属物復旧工</td><td>復旧完了、検査済み</td><td>100%</td><td>区画線表示工
道路境界石工等</td></tr>
<tr><td colspan="3">マンホール蓋取替工
マンホールインバート工
管渠更生工
浚渫工</td><td>施工完了、検査済み</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">更生工事</td><td rowspan="3">製管工法</td><td>管きょ調査工</td><td>調査完了、報告書提出済み</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td>管きょ内洗浄工</td><td>製管完了</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td>製管工</td><td>裏込充填完了
裏込注入工完了</td><td>80%
100%</td><td>（注８）
（注９）</td></tr>
<tr><td>裏込注入工
マンホール管口仕上工
取付管口仕上工
管きょ内換気工
管きょ内浚渫工</td><td>更生完了</td><td>100%</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">反転・形成工法</td><td>管きょ調査工</td><td>調査完了</td><td>100%</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>障害物撤去工</td><td>撤去完了</td><td>100%</td></tr>
<tr><td>反転・形成工
本管仕上
取付管仕上
仮設備
換気工
管きょ更生水替工
管きょ内浚渫工</td><td>更生完了</td><td>100%</td></tr>
</table>

仮設工	交通誘導警備員	交通誘導警備員	設置及び施工中のもの	査定による	（注３）小規模工事等については直接工事費の出来高率とすることができる。（注６）
	共通仮設費	率分	直接工事費の出来高率とする。		（注６）
		準備費 役務費 安全費 技術管理費 営繕費 事業損失防止施設費 イメージアップ費	設置及び施工中のもの	査定による	（注３）小規模工事等については直接工事費の出来高率とすることができる。（注６）（注７）
		現場管理費	純工事費の出来高率とする。		（注６）
		一般管理費	純工事費の出来高率を乗じた額以内とする。		

（注１）　実数量は、設計数量に対応する出来高数量とする。

（注２）　処理場工事等とは、処理場工事、ポンプ場工事、貯留池工事等をいう。

（注３）　「別途算出した査定率とする。」、「査定による」とは、単位調書を使用して出来高に相当する査定率を算出することをいう。

（注４）　推進工事とは、刃口推進工事、小口径推進工事等をいう。

（注５）　箇所表示されている工種の出来高数量は、小数位置止め（二位以下切捨て）とする。

（注６）　延長比率、出来高率は、パーセント単位で小数一位止め（二以下切捨て）とする。

（注７）　小規模工事等とは、建込式による開削工事、マンホール蓋取替工事、工事跡の舗装復旧工事、管更生工事、マンホールインバート工事、処理場・ポンプ場施設補修工事、処理場・ポンプ場内整備工事、浚渫作業をいう。

（注８）　スパン毎の認定とする。（点検マンホールは含まない）

（注９）　裏込注入工完了とは所定の圧縮強度が確認済みであることをいう。なお、未確認の場合は 80％とする。

※　v は掘削土量、V は設計掘削土量、l は推進延長、L は設計推進延長とする。